

一つの印鑑から始まった幸せ物語

全国デイサービス事例研究所所長
埜田英伸(和泉市在住 36 歳)

今から語る物語は、お金をもらって書いたお世辞でもなんでもなく、
本当の喜びをたくさんの人に伝えたいだけで、自ら投稿したものであります。

仕事で新たな立場になった方、なろうとされている方、
開業を目指している方、開業目前の方へ。
あなたの成功へのヒントに聞いて下さい。

新たな出発をする時に必要なことは何だと思えますか？
私は3つのことが大切だと思えます。

①進もうとしている道に確信を持つこと

②『考えながら動く』『動きながら考える』という効率的な時間短縮

③あらゆる角度に広げていく人脈

私はその3つの実践で、たった1年で全国から引っ張りダコの成功を手に入れました。
しかしここまで来る過程に一人の恩人がいるのです。

それが『通称・ハンコ屋のおばちゃん』である、はん太郎の店主の奥野さんなのです。
私は③の『人脈こそ宝』であることをはん太郎で実感した一人です。

はん太郎の店主・奥野さんは『印鑑・名刺を通じて人と人をつなげるエキスパート』なんです。

本人は一切見返りを求めずに顧客の成功への道を手助けしてくれるのです。
成功というのは儲けるというものではなく、決めた道をまっすぐ歩めるお手伝いをしてくれるのです。

私は体育大学を出て介護現場で12年間勤務してきた普通の介護スタッフです。
ただ少し普通の介護スタッフと違ったのはデイサービス(高齢者の日帰りサービス)の集客能力に
たけていました。

その能力を生かして昨年に『デイサービス運営アドバイザー』として独立しました。
このような会社は全国で私が第1号です。
当然のことながら、第1号ということは前例がないということとイコールなのです。
他業種と違って『誰か成功した人からノウハウを教えてもらう』ということが出来ないのです。

独立までの半年間、妻と親類以外のほとんどの人々にバカにされました。
『前例がないということはビジネスとして成立しないということだ』
そんな風にも言われました。

しかし私には私にしか分からない確信があったのです。

『これから30年は確実に高齢者ビジネスが発展する。その際に現場感覚を持ったアドバイザーは引っぱりダコになる』ということでした。

孤独を感じていたそんな時に自社の印鑑を作るためにはん太郎を訪れました。

店主は私の考えを聞いてくれました。

はじめは『ハンコ屋のおばちゃんに話をしても何も意味はない』と思って、近所のおばちゃんと会話するような感じで軽く会話をしました。

しかし店主は『あなたに繋げたい人がいる』と言って**経営悪化の私立幼稚園を立て直した幼稚園の園長**に会わせてくれたのです。

園長先生に会う前の私は『独立してすぐに大阪府内の1500件のデイサービスに飛び込みで営業して、集客に困っている人を探し出して見せる』と決めていました。

しかし園長先生は一言で『そんなことしているうちに会社はつぶれるよ。DMで興味を引き、興味のある人だけホームページを見てもらい、感動した人だけをセミナーに集めて君の考えを語れば良い。そうすればおのずと契約者が出来るよ』という目からウロコのアドバイスを下さったのです。いわば、**効果的な三種の神器**を教えてくれたのです。

そのことを店主・奥野さんに伝えると、『その三種の神器を揃えるためには、次は私の紹介ではなく、あなたの感性で人脈を開いて下さい。』と言ってくれ、人脈を見つけて決定する基準は『相手の見た目や地位や立場ではなく“相手から見える人間性の光”を基準にして下さい』とアドバイス下さいました。

そのアドバイスに半信半疑だった私は、はじめにタウンページで**ホームページ作成の会社**を探して、一番丁寧に話を聞いてくれた会社に行きました。

ところが会社と言えようなたたずまいではなく、ガレージの隅で一人でホームページを作成しているような人でした。

その方は私と同じ昭和49年生まれでした。見た目はよくないものの『私の成功を心から祈りますよ』という言葉の中に本当の真心を感じました。この人で良かったと実感しました。

他のホームページ作成会社とは違う『かっこよさよりも自分らしさ』をホームページで表現してくれました。

その方にハンコ屋のおばちゃんから幼稚園の園長を紹介してもらい『DMとホームページとセミナーで勝負する』というアドバイスをされたことを話すと、DMの作り方のプロの方を紹介してくれました。

すぐに連絡をとり**DM作りのプロの方**に会いました。

1時間程度の手ほどきの後その方が『知り合いの**行政書士で経営コンサルタントとして独自のセミナーを展開している人**がいるから会場の押さえ方や時間配分などのアドバイスを受けては？』とさらに紹介してくれました。

その行政書士の方のアドバイスを受けた時点で『DM・ホームページ・セミナー』という三種の神器の準備は万全となりました。

いざ独立！

最初の100日間は勝負との思いで『DM・ホームページ・セミナー』の三種の神器で突き進みました。

最初の1ヶ月で大阪の1500件のデイサービスと全国の出版社にDMを郵送し自分の存在をアピールしました。

無収入のまま90日が過ぎた時に1本の電話が入りました。

それは耳を疑いましたが**日総研という医療・福祉系の出版社で全国一のシェアの会社の広島支社の偉い方**でした。

『あなたのDMに3ヶ月前から興味を持ち、ホームページを拝見したのですが大変感動しています。一度セミナーに参加したいので大阪に行きます』

という内容でした。

DMに興味を持ちホームページに感動しセミナーに参加する。

まさに園長先生が教えてくれた三種の神器なのです。

独立から200日目には全国主要都市で日総研がバッグについてセミナー講師として全国行脚をしました。

その結果今では『ホームページを見ました』と言って全国各地から毎日のように問い合わせが殺到しています。

独立準備に100日・独立して100日で大手に認められ、**独立して200日**で全国を回り、**独立して300日**には日総研から私の著書を出版するまでになりました。(1冊8000円の高値がつきました)

この先も400日・2年・3年・10年と上昇して見せます。

しかしこれまでのサクセスストーリーとこれからの希望に満ち溢れた未来の原点はどこにあるのか？

人脈が私を守ってくれ、私の成功の最短距離を歩ませてくれたのです！

その人脈の源は.....

それはまさしく和泉市のぞみ野の

印鑑ブティック『はん太郎』

に巖として輝いています。

今の私があるのはハンコ屋のおばちゃんとの出会いから始まったのです。

ハンコ屋のおばちゃんは決して『自分の商売に利用できる人』に会わせてくれません。

なぜならそのような人に会わせてしまえばその人の人生を狂わせてしまうからです。

ハンコ屋のおばちゃんは『自分の道を照らす人』に会わせてくれるのです。

それが最大限にその人の人生を輝けるものにできるからです。

皆さん！

ハンコ屋のおばちゃんに一度会いに来てみて下さい。

印鑑・名刺をきっかけに必ずあなたの人生の前途が輝きはじめます。